

ビンドゥ N. ロハニ博士

アジア開発銀行

副総裁（知識管理と持続可能な開発担当）



ビンドゥ N. ロハニ氏は、アジア開発銀行（ADB）で知識管理と持続可能な開発を担当する副総裁、ならびに ADB の運営チームの一員を務めている。現在のポストに就く前は、ADB で財務管理を担当する副総裁を務めていた。

同氏は、ADB の地域レベルの持続可能な開発を担当する部門（エネルギー、交通、水、都市開発、環境、およびガバナンスといった分野やテーマについて個別に対応する部門）の統括官、クリーン・エネルギー、気候変動、および環境に関する助言を総裁に与える特別顧問などを歴任している。25 年にわたり ADB でキャリアを積むことで、同氏はインフラや持続可能な開発をはじめとする様々な分野で豊富な実績を築いている。ADB に加わる以前は、ネパール政府（インフラ関連部門）に勤務し、またバンコクのアジア工科大学院（AIT）では環境工学プログラムの部門責任者を務めていた。

同氏は、工学博士号を保持している。全米技術アカデミーの会員で、米国環境工学者アカデミーから専門資格を取得し、米国科学振興協会のフェロー（特別研究員）も務めている。